

1	(1)	376	(2)	108	(3)	381	(4)	777
	(5)	366	(6)	16	(7)	7	(8)	68
	(9)	208	(10)	36 (か・月)	(11)	999 (m)	(12)	21 (秒)

2	(1)	12 本	(2)	18 本
---	-----	------	-----	------

3	(1)	20 cm	(2)	21 cm
---	-----	-------	-----	-------

4	(1)	75	(2)	16	(3)	32
---	-----	----	-----	----	-----	----

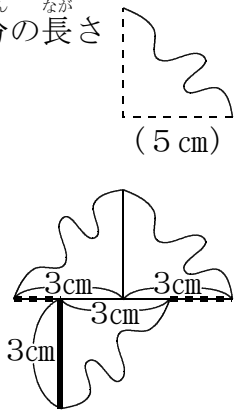
5	(1)	赤 白	黒 青	(2)	① ③	② ④	(3)	赤 白	黒 青
---	-----	--------	--------	-----	--------	--------	-----	--------	--------

(配点) 1 ; 各 5 点 × 12      他 ; 各 4 点 × 10

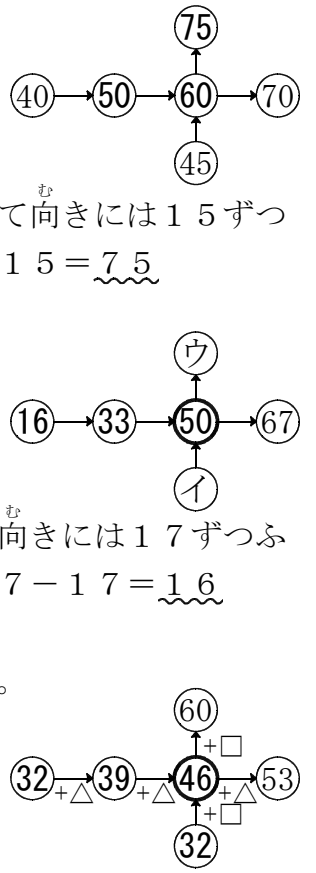
- 1 (5)  $371 - 81 + 76 = 371 - 5 = \underline{366}$
- (6)  $47 = 71 - \square - 8$   
 $= 63 - \square$   
 $\square = 63 - 47 = \underline{16}$
- (7)  $34 - \square = 23 + 4 = 27$   
 $\square = 34 - 27 = \underline{7}$
- (8)  $\square + 333 = 401$   
 $\square = 401 - 333 = \underline{68}$
- (9)  $\square - 103 = 105$   
 $\square = 105 + 103 = \underline{208}$
- (10) 1年 = 12か月  
 3年 = 12 + 12 + 12 = 36 (か月)
- (11) 1km = 1000m    100cm = 1m  
 $1000 - 1 = \underline{999}$  (m)
- (12) 1分 = 60秒  
 $\square \text{秒} = 1\text{分}17\text{秒} - 56\text{秒}$   
 $\square = 60 + 17 - 56 = \underline{21}$  (秒)

- 2 (1) 図2から、 $5 + 4 + 3 = \underline{12}$  (本)
- (2) 上のだんになるごとに1本ずつへる。  
 $6 + 5 + 4 + 3 = \underline{18}$  (本)

- 3 (1)  $11 - 3 - 3 = 5$  (cm) … 曲線部分の長さ  
 図2は、曲線部分が4こ。  
 $5 + 5 + 5 + 5 = \underline{20}$  (cm)
- (2) 図3は、曲線部分が3こ。  
 $5 + 5 + 5 = 15$  (cm)  
 直線部分は、たてが3cm、横が、 $3 + 3 - 3 = 3$  (cm)  
 $15 + 3 + 3 = \underline{21}$  (cm)



- 4 (1)  $70 - 40 = 30$   
 $30 = 10 \times 3$ なので、  
 横向きには10ずつふえる。  
 $40 + 10 + 10 = 60$   
 $60 - 45 = 15$ なので、たて向きには15ずつ  
 へる。よってアは、 $60 + 15 = \underline{75}$   
 図2を完成させると上の図。
- (2) 太い○は、イとウのまん中の数。  
 $100 = 50 + 50$ より、○の中の数は50。  
 $67 - 50 = 17$ なので、横向きには17ずつ  
 へる。よってエは、 $50 - 17 - 17 = \underline{16}$   
 図3を完成させると上の図。  
 イとウに入る数はきまらない。
- (3) 太い○の中の数をAとする。  
 横向きで△ずつ、たて向きで□ずつ数がふえるとする  
 と、Aから△を2回引いた数と、□を1回引いた  
 数が同じなので、□は△の2倍。  
 $A + \triangle = 53$ ,  $A + \square = 60$ なので、  
 □は△よりも、 $60 - 53 = 7$  大きい。  
 $\square = \triangle + \triangle$ なので、 $\square - \triangle = \triangle = 7$ となる。  
 よってオは、 $53 - 7 - 7 - 7 = \underline{32}$   
 図4を完成させると上の図。



- 5 (1) かずや君より数の小さいカードを取った人が3人。  
 よって、かずや君は4のカードを取っている。かずや君でない3人が白い服を着ていないので、かずや君が白い服を着ている。
- (2) あつき君より数の大きいカードを取った人が2人。  
 よって、あつき君は2のカードを取っている。(1)と合わせて、さとし君は1か3のカードを取ったことがわかる。さとし君よりカードの数が1大きい人は青い服を着ている、ということだが、それは2か4のカードを取った人、つまりあつき君かかずや君。4のかずや君は白い服を着ているので、2のあつき君が青い服。  
 よって、さとし君は1のカードを取っている。
- (3) (1)(2)から、さとし君とたくみ君は、赤い服と黒い服を着ている。さとし君が1のカードを取っているので、たくみ君は3のカードを取っている。あつき君の発言から、たくみ君は赤い服ではないので、黒い服を着ている。